

市議会だより

 しぶかわ

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2020年〈令和2年〉
11月1日 第60号

広報と一緒にとして保存しましょう

表紙の写真：コロナに負けない運動会
(橘北小学校)

令和2年

9月渋川市議会定例会

- 本会議のあらまし 2ページ
- 令和元年度渋川市決算を審査(決算特別委員会) 3～5ページ
- 常任委員会の審査 6ページ
- 12人の議員が市政を問う(一般質問) 8～14ページ

令和2年

9月定例会

決算認定・補正予算は修正可決

あらまし

令和2年9月定例会は、9月3日から9月28日までの26日間の日程で開催されました。市長専決処分等の報告が3件、人事案件、条例の一部改正、令和2年度補正予算、令和元年度決算等の26議案と請願1件が提出され、一部を除いて各常任委員会、決算特別委員会に付託され、慎重に審議を行いました。老人福祉センター条例の一部改正は否決、令和2年度一般会計補正予算（第8号）は修正可決し、そのほかの議案は原案のとおり可決、同意、認定しました。請願は採択し、国へ意見書提出となりました。

市長専決処分の報告

走行中の小型乗用車が市道に生じた陥没部を通過時、タイヤホイールが損傷した事案と市立中学校での部活動中に、打球がネットを越えて隣接するアパートの窓ガラスを破損させた事案について、和解及び損害賠償額の報告がありました。

老人福祉センター条例の一部改正

白井温泉こもちの湯が本年度末に閉館することに伴い、利用者が引き続き温泉を利用できるよう、子持老人福祉センターを渋川市地域福祉センターこもちの湯に名称を改め、閉館時間を

午後8時までとするものです。予算を伴う条例案の提出には予算の裏付けが必要とする地方自治法第222条との整合性について、教育福祉常任委員会での質疑では、明確な回答が得られなかったとしました。賛成少数で否決しました。

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

指定居宅介護支援事業所は、やむを得ない理由がある場合、介護支援専門員を管理者にすることができるとするもので、全員一致で可決しました。

スカイランドパーク遊園地条例の一部改正

寄附受納した遊具「くるくるとんぐり」について、利用料金を500円に設定するものです。全員一致で可決しました。



スカイランドパーク遊園地

小口資金融資促進条例の一部改正

群馬県小口資金融資促進制度要綱の一部が、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて改正され、これまで群馬県信用保証協会による保証の対象外とされていたキャバレー、パチンコ店、ナイトクラブなどが、小口資金融資の追加対象となるものです。全員一致で可決しました。

人権擁護委員の推薦

任期が令和2年12月31日に満了するため、塚原優氏（村上）及び生方子氏（上白井）が引き続き推薦され、全員一致で同意しました。

令和2年度補正予算

一般会計補正予算（第8号）については、宅配ボックス設置支援事業の1000万円は削除すべきとし、賛成多数で修正可決しました。続いて提出された一般会計補正予算（第9号）については、市内養豚施設への防犯カメラの導入経費の補助で、全員一致で可決しました。

令和元年度決算を認定

一般会計のほか、国民健康保険などの特別会計と水道事業会計について、すべて原案のとおり認定しました。

歳入額 642億2352万8439円

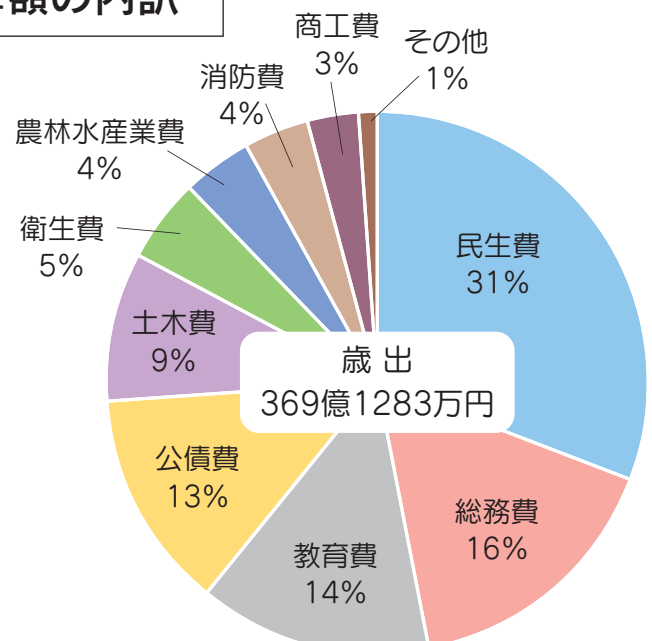
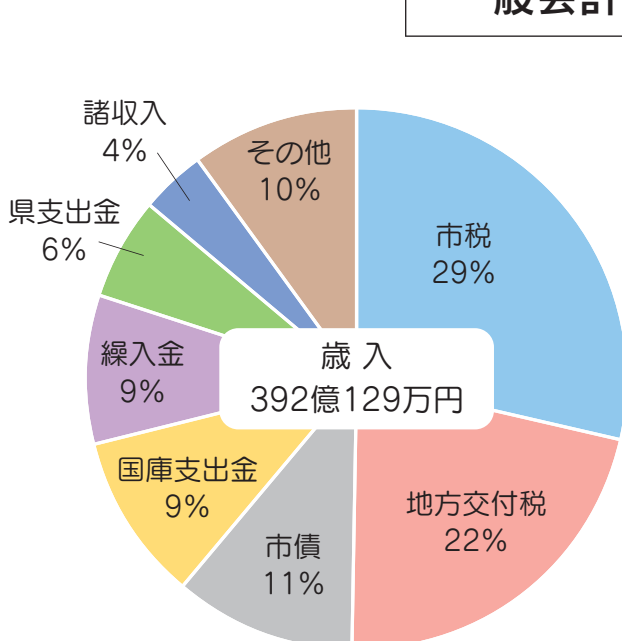
歳出額 624億9514万2671円

決算特別委員会

令和元年度決算を認定

		歳 入	歳 出
一 般 会 計		392億 129万3476円	369億1283万2614円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	92億9590万7551円	91億7780万3108円
	後 期 高 齢 者 医 療	10億8649万 883円	10億8128万1045円
	介 護 保 険	88億2162万8941円	87億5247万2140円
	農 産 物 直 売 事 業	655万1556円	461万 438円
	伊香保温泉観光施設事業	2億1328万9238円	1億8436万5061円
	小 野 上 温 泉 事 業	3529万8723円	3529万8723円
	交流促進センター事業	1818万8912円	1818万8912円
	下 水 道 事 業	23億8734万8199円	23億3177万3188円
	農 業 集 落 排 水 事 業	11億5335万4469円	11億2139万5715円
	個 別 排 水 処 理 事 業	2696万8963円	1795万2246円
企 業 会 計 (水道事業)	収益的收入・支出	18億4502万9795円	18億1843万2561円
	資本的收入・支出	1億3217万7733円	10億3873万6920円

一般会計決算額の内訳



みなさんの税金の使い道の一部です

土木費 34 億 4093 万円

子どもたちを守る緊急
交通安全対策事業
3411万1000円
新産業ゾーン創生
構想策定事業
867万9000円



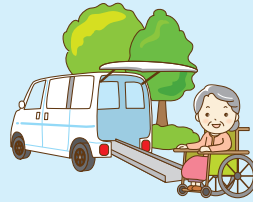
教育費 52 億 6019 万円

学ぶ楽しさを味わう
ICT活用推進事業
1億2764万5000円
上三原田の歌舞伎
舞台保存活用事業
2581万4606円



総務費 60 億 1769 万円

高齢者移動支援事業
1205万6131円
地域公共交通網
形成計画策定事業
762万1600円



民生費 115 億 336 万円

保育料の無料化
(市独自の上乗せ支援)
1億6136万9700円
子育て世代包括支援
センター(基本型)事業
424万3625円



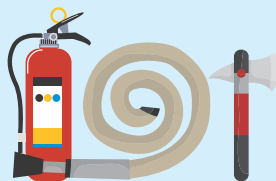
商工費 10 億 9847 万円

浜川市プレミアム付
商品券発行事業
1億792万7723円
アニメツーリズム推進事業
552万1725円



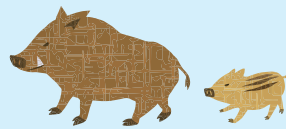
消防費 12 億 5500 万円

消防団装備拡充事業
274万1040円
防火水槽新設事業
7730万2000円



農林水産業費 15 億 6372 万円

緊急豚コレラ防疫対策侵入
防止柵設置支援事業
2138万7214円
有害鳥獣対策事業
2900万7802円



衛生費 18 億 5936 万円

住宅用スマートエネルギー
機器設置助成事業
402万4000円
がん対策事業
6871万1581円



令和元年度一般会計決算、国民健康保険特別会計決算、後期高齢者医療特別会計決算及び介護保険特別会計決算は賛成多数、そのほかの決算は全会一致で原案のとおり認定されました。決算特別委員会での主な質疑の内容は次のとおりです。

令和元年度一般会計

浜川市まちなか空き店舗出
店者支援事業補助返還金

質疑 閉店店舗数と返還金
は。

【答弁】 5店舗が閉店し、そ
の内の1店舗から返還金が
ありました。

地域公共交通網形成計画策
定事業

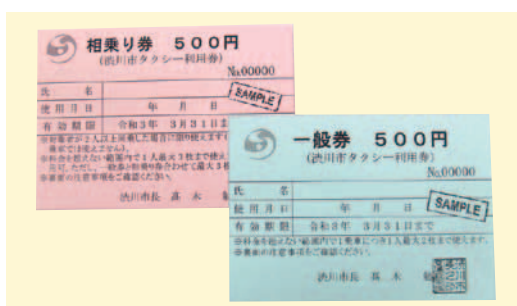
質疑 進ちよく状況と今後
の見通しは。

【答弁】 市民アンケート、基
礎調査を実施し、基本構想
案を作成しました。利用者
の減少による公共交通の衰
退、高齢者の移動手段の確
保が課題です。長期的な視
点で、持続可能な計画づく
りをしていきます。

高齢者移動支援事業

質疑 不用額が大きいが理
由は。

【答弁】 タクシー券を142
9名に交付しましたが、利
用枚数が半分以下の方が9
80名、1枚も使用しなか
った方が357名いました。
使用率を58%と見込んでい
ましたが、35%でした。



使いやすさを求めるタクシー券

榛名山噴火関連遺跡等活用事業

質疑 会議等での検討内容は。

〔答弁〕 全庁横断的に遺跡の活用について検討し、有識者とも協議を行いました。

庁舎建設基金

質疑 新庁舎建設の検討は。

〔答弁〕 会議等は実施していませんが、県関連機関も含め、一極集中型が良いのか、分散型にするのか等の検討を進めていきます。

市民共助による救急ボランティア事業

質疑 支援員の登録人数は何人いて、どのような救急活動に従事しているのか。

〔答弁〕 令和元年度8名が登録していて、12月からのメール配信が238件、搬送補助の活動実績が2件です。

質疑 救急搬送の時間が非常に重要である。消防署や消防団OB等を活用して内容を充実させる考えは。

〔答弁〕 ボランティア事業ですが、充実させるための検

討をしたいと思っています。

乗合バスモニター事業

質疑 路線バス自動運転公道実証実験を行ったが、参加者数が少ない。周知の仕方はどうするのか。

〔答弁〕 自動運転については周知期間がなかったため、ホームページ、メールのみとなっていました。今年度も実施する可能性があるため、十分な周知ができるよう検証していきます。

救急医療体制の充実に向けた検討推進事業

質疑 どのような検討をしたのか。

〔答弁〕 ドクターカー導入に向け、救急搬送件数、他市の事例などから、必要性和課題について共有し、医師の確保等、検討部会を設置して検討しています。

英語ふれあい支援事業

質疑 実績と成果は。

〔答弁〕 11園中3園で実施しました。英語を楽しむこと、外国語に慣れることができ

ました。今後も継続して、各園に広めていきたいと思っています。

ジョブサポート推進事業

質疑 就職セミナーの内容と市内企業とのマッチング実績は。

〔答弁〕 面接の心構えのセミナーを実施しました。就職に向けた支援を行っていて、4名の就職が内定しました。

JR八木原駅周辺整備事業

質疑 進ちょく状況と今後の見通しは。

〔答弁〕 トイレの改修を終了しました。JR、群馬県、地権者、地元自治会と協議し、12年間の計画を10年間とし、令和7年度開業を目指して進めていきます。

日本のまんなかPR事業

質疑 へそ地蔵に設置した看板のSNSでの反響は。

〔答弁〕 インスタグラム、フェイスブック、ツイッター等、50件程度投稿がありました。イニシャルDのノベルティグッズは800件以

上の反響があったので、方法等の検討を進めていきます。

棚下不動の滝遊歩道復旧整備事業

質疑 なぜ最初からコンクリート製にできなかったのか。

〔答弁〕 当初は渋川森林事務所と相談し、岩盤であるためアルミ製の遊歩道を設置しました。大雨により86日間で崩壊してしまったため、コンクリート製の階段を設置しました。



復旧された遊歩道

小中学校不登校対策事業

質疑 ウォームアップティーチャラーの配置状況と内容は。

〔答弁〕 市内6校に1名ずつ配置し、家庭訪問等も実施し、児童生徒に寄り添う有効な働きかけができました。令和元年度より不登校も減少傾向に進んでいます。

令和元年度特別会計

国保・診療施設勘定

質疑 毎年患者数が減少し、人件費、経費が増大している。経営改善の方法は。

〔答弁〕 土曜日診療、往診、看板設置を行っています。今後も地域医療の向上に努めていきます。

水道事業会計

質疑 水道料金の改定が必要であると考えるが、考え方は。

〔答弁〕 過去に平成21年度、平成26年度に改定を実施しました。内部留保の金額も前年より減少していて、令和4年ぐらいには料金改定が必要になってくると見込んでいますが、より一層の経費縮減に取り組みます。

常任委員会の審査

経済建設

渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例

群馬県小口資金融資促進制度要綱の改正に伴い、所要の改正をしようとするものです。全会一致で可決しました。

質疑 渋川市に、風俗営業、特定遊興飲食店営業、接客業務受託営業という店は、どのくらいあるのか。

【答弁】 平成31年1月1日現在で、接待、遊興業、キャバレー等は68店舗です。そのほかに、遊技場が17店、ゲームセンター等が4店、合計89店舗です。

経済建設常任委員会協議会

渋川市北橘温泉ばんどうの湯、渋川市たしばなの郷城山及び北橘温泉源泉施設の譲渡に係る応募状況等について

応募状況については、3件の応募があり、最低譲渡価格は、土地・建物・物品の総額で923万4000円と説明がありました。譲渡先は、10月8日開催予定の第3回譲渡先候補法人選定委員会で決定します。



民間譲渡されるばんどうの湯

教育福祉

老人福祉センター条例の一部改正

条例改正の方法が地方自治法第222条の原則に反

する恐れがあるとして、全会一致で否決しました。

質疑 この条例改正は施設の指定管理料の予算計上を伴うもの。地方自治法によれば予算を伴う条例は予算をつけないと改正・制定ができない原則になっているが、なぜ今回予算をつけずに提案したのか。このままでは法に反するため、否決せざるを得ない。考えは。

【答弁】 9月に条例を改正させて、その後、指定管理事業者を公募し、12月に債務負担行為を上げて、3月に予算計上という段取りになります。今回、予算を伴わずに提案したのは、指定管理者を公募するときに、事業内容が分かるようにするためです。

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

事業所は、やむを得ない理由がある場合、介護支援専門員を管理者にすることができるとするもので、全会一致で可決しました。

予算

一般会計補正予算（第8号）は、修正案が提出され、賛成多数で可決しました。介護保険特別会計補正予算、農産物直売事業特別会計補正予算、下水道事業等会計補正予算は全会一致で可決しました。

宅配ボックス設置支援事業

対象者が市内全世帯の1%未満で、設置効果が期待できないとの理由で、削除されました。

質疑 設置台数の想定は。

【答弁】 200件の予定です。

美術館費

質疑 群馬銀行との契約が9月末で切れるが。

【答弁】 1年間の継続になります。あり方検討委員会、美術館の今後の方向性を検討しています。

質疑 負担金とは。

【答弁】 契約継続するため、屋上の防水改修、外壁塗装等を実施する費用です。

本会議における渋川市長の答弁の真偽に関する調査特別委員会

本委員会では事務調査経費の決議、出頭及び証言する証人対象の選定、尋問内容について協議を重ね、9月25日に1回目の証人喚問を行いました。硯石に関する質問に対する渋川市長の答弁の真偽について、現職市議への証人喚問です。

①硯石のブルーシート及びバリケードの撤去について、市長に依頼したことがあるか。また、市長から相談されたことがあるか。②市長との関わりについての経過。について尋問を行いました。証人喚問では証人に原則宣誓させる義務があり、宣誓した証人が虚偽の陳述をしたときには、6カ月以下の禁錮又は10万円以下の罰金に処せられます。引き続き慎重に審査を行います。

第4回
臨時会のあらまし
(8月19日開催)

【控訴の提起について】

市道1―4265号線上の産業廃棄物について、渋川市が産業廃棄物撤去請求を怠る事実の違法確認請求事件で、大同特殊鋼株式会社に対し、市道上の産業廃棄物の撤去請求権を行使していないのは違法とする判決に不服があるため、控訴を提起しようとするものです。賛成多数で可決しました。

【市長専決処分の報告】

市道走行中の自転車のタイヤが、グレーチング蓋の隙間に挟まり、ホイール等が破損した事案や公用車で事故。また、職員が草刈り作業中に、刈払機の刃が接触しフェンスを破損させた事案等について、和解及び損害賠償額の報告が7件ありました。

討
論

9月定例会で行われた主な討論について、概要を報告します。
討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを言います。

「令和元年度渋川市一般会計
歳入歳出決算について」

賛
成

渋川市の財政状況は、社会保障費などの経常経費が増加している一方で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、市税が減少することが見込まれ、厳しい財政運営が続きます。そんな中で、「安心安全元氣な暮らしをつくる」、「身近な生活環境の整備」、「未来への投資」、「行財政改革」などさまざまな施策に取り組んでいて、本市の活性化や安全・安心な市民生活につながっています。

反
対

コロナ禍の影響で、飲食店等では売上が激減するなど、命や健康の不安とともに市民の暮らしは深刻さを増しています。市民生活の向上と暮らしを守り、市民が等しく豊かなサービスが受けられる渋川市を目指すため、新年度はタクシー券を使いやすくして利用者が増える対策をし、住宅リフォーム促進事業の継続と補助額の引き上げを求めます。

議会用語解説

一般質問

議員が、市政をチェックするために、市長などに対し、市の事務の状況や将来に対する考え方などについて質問し、報告や説明を求めるものです。

また、政策的な提言や行政への批判を行い、問い質すこともあります。

質問の範囲は、市政全般のほか、地域で住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。

専決処分

本来、議会が決定することとを、市長が代わって処分することです。

専決処分が許されるケースとしては、

① 軽易な事項等であらかじめ専決処分が認められているもの。

② 解決に急を要する事項で、議会を招集する時間がない場合など、法律の規定に基づくもの。
があります。

渋川市議会はインターネット中継しています。市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。



左のQRコードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。

一般質問

～ 12人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 9 山崎 正男 議員

- 令和2年4月の組織機構の変更について
 - 1 市民の反応と今後の対応
 - 2 組織変更の成果と弊害

P 9 田村 なつ江 議員

- 新型コロナウイルス感染症への対応
- 多重災害への備え
- 公共交通の取り組み
- 男女共同参画社会の推進

P 10 加藤 幸子 議員

- 新型コロナウイルス感染流行の「第2波」に備えるために
- 高齢者のタクシー券について
- 市営住宅の改修について
- 市有林伐採に係る庁内の調査委員会の状況について

P 10 安力川 信之 議員

- 行政のデジタル化の取り組み
- 教育と文化のまちづくり

P 11 中澤 広行 議員

- 市長戦略部の職務内容
- 市長戦略部長に文書のあり方について問う
- 市長戦略部長に財政の行方について問う

P 11 須田 勝 議員

- 安心して暮らせる・しづかわ
 - 1 高木市政3年の検証
 - 2 学校再編統合の見直し

P 12 田中 猛夫 議員

- 適正な行政事務の執行について
- 市の危機管理について

P 12 角田 喜和 議員

- 新型コロナウイルス対策における教育問題について
- 鉄鋼スラグの管理及び今後の対応について

P 13 茂木 弘伸 議員

- 新産業ゾーンについて
- 豊秋公民館について

P 13 板倉 正和 議員

- 移住定住対策について
- 生活道路整備について

P 14 反町 英孝 議員

- 第3次渋川市定員管理適正化計画について
- 渋川市学校給食共同調理場について

P 14 山内 崇仁 議員

- 安心・安全な教育環境
- ワンストップサービスについて

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

一般質問



山崎 正男

令和2年4月の 組織機構の変更について

質問 組織機構の変更に対する市民の反応は。

総務部長 建設交通部の都市政策課と交通政策課の名称について特に市民に混乱はない旨、確認していますが、新名称になって半年足らずであり、新名称の定着には今しばらく時間が必要と考えます。

質問 市長戦略部が新設された。

市長戦略部長の仕事として、西群馬病院跡地の活用を国に働きかけ、渋川市のために生かしてほしい。

市長戦略部長 現在、渋川医療センターに対し、適切な管理と、早期に今後の方向性を示していただくよう要望を行っています。市においても、状況を注視し、今年度設置した政策戦略会議の中で、総合的に調整を図っていきます。

質問 中村交差点の立体交差の改修を、実現するまで国及び県に働きかけてほしい。

市長戦略部長 県市長会を通じ、県選出国會議員に立体交差化の要望を行っています。渋川西バイパスの建設も含め、早期に混雑の

解消が図られるよう国や県に対し強く働きかけていきます。

質問 国道353号樽バイパスが早期に開通実現するように、国及び県に強く働きかけて、戦略という部署らしい仕事をしてほしい。

市長戦略部長 昨年度、国道353号改良促進期成同盟会として、知事や県議会議長に要望を行いました。東毛地区と吾妻地区をつなぐ広域基幹道路であり周辺地域からの要望も強く寄せられていますので、今後もさまざまな場面において要望を続けていきます。



再活用が求められる西群馬病院跡



田村なつ江

生き生き暮らせる渋川市に

新型コロナウイルス感染症の対応

質問 障がい児の同居者が新型コロナウイルス感染症に感染した場合の対応は。また困った時の相談窓口は。

福祉部長 養育可能な親族がいない場合、児童相談所が窓口となり児童の状態を踏まえ、障害児入所施設等を利用できます。心配事等は地域包括ケア課に相談ください。

多重災害への備え

質問 自主防災リーダーの周知と位置づけ、また今後の養成は。

危機管理監 各地区自治会連合会会議や防災訓練の際に自主防災リーダーの役割を周知するとともに、来年度も養成講座を開講します。

公共交通の取り組み

質問 北橋地区で試行運行されるデマンドバスの進捗よく状況は。

建設交通部長 予約・配車システムの選定や乗降場所設定等、年明けの試行運行開始に向けて陸運支局への申請準備を進めています。

質問 高齢者の移動手段タクシー券は中心市街地と郊外部間で利用料金の格差があるが。また相乗り

券を一般券として使用できないか。

建設交通部長 利用料金が割高になる郊外地域の利便性向上のため相乗り券を創設しましたが、利用者の声や他市等の例などから、利便性が向上するよう研究します。

男女共同参画社会の推進を

質問 市職員の女性管理職の率は。また、男女共同参画の推進をどう進めていこうと考えているのか。

総合政策部長 女性管理職の割合は23・5%です。

市長 啓発活動による意識改革などを地域と連携して推進します。



高齢者の移動手段タクシー



加藤 幸子

新型コロナウイルス感染症の 「第2波」に備えて

質問 コロナ感染症予防や感染した時の取るべき対応について、広報で市民に周知・徹底をするべき。

スポーツ健康部長 家庭内での感染対策など広報やホームページを活用して市民へ情報発信を行っていきます。

質問 PCR検査の現状と医療・介護・福祉従事者への定期的な検査実施の考えについて。

スポーツ健康部長 帰国者・接触者外来やPCR検査センター以外でも医師の判断で検査ができるよう県で整備が進められています。

48枚のタクシー券を返せるように

質問 高齢者移動支援事業の「相乗り券」は不評。高齢者のタクシー券48枚を前のように高齢者がすべて使えるようにする考えは。

建設交通部長 長距離利用の負担軽減を目的とした相乗り券ですが、利用実態を踏まえた上で、効率的で持続可能な制度として利便性が充実にするよう取り組みます。

市営住宅の改修について

質問 市営住宅の結露やカビの発生についての対策と風呂設置がない住宅についての今後の対策は。

建設交通部長 現在、洪川市公営住宅等長寿命化計画を策定中であり、今後、この中で改善の計画を練っていきたいと考えています。



改修を望まれる市営住宅

市有林伐採庁内調査委員会の方向

質問 調査委員会の進捗よく状況と調査期間、議会への報告は。

総務部長 関係職員からの聞き取り調査の整理等を進めていて、10月中に調査完了の予定です。調査完了後、報告方法等を検討します。



安力川信之

デジタル市役所の構築を

お茶の間市役所どこでも窓口を

質問 自宅と市役所をオンラインでつなぎ、さまざまな相談や申請に対応する体制を。

総合政策部長 今回導入するタブレット端末を活用し、職員が市民との相談を映像で行うことや申請内容について行政センターと本庁で協力した対応が可能となります。

防災のデジタル化を

質問 避難所運営や備蓄品の見える化と被災者支援システムのさらなる運用の拡充を。

危機管理監 タブレット端末を活用した避難所や備蓄品の見える化を検討し、被災者支援システム更新とともに職員研修を実施します。

読解力向上のための学校教育を

質問 基礎学力、特に読解力向上のための取り組みを。

教育長 発達の段階に応じた系統的な読書指導を行うことや、情報の扱い方に関する知識・技能を育成することにより、文章の内容を正確に理解し、適切に表現できる力を身に付けさせていきます。

デジタル図書館を

質問 新しい生活様式に対応した図書館のために電子書籍の貸出を。

教育部長 他館の電子図書館導入状況を注視しつつ、最も効果的な方法を引き続き研究していきます。

歴史的建造物の支援を

質問 民間の次世代に残したい建造物を守るための助成を。

教育部長 市では現在指定文化財には事業費の2分の1、未指定の場合は内容を精査し事業費の4分の1まで補助することができます。



歴史的価値のある建造物の保全に支援を。
(写真提供：堀口家)

一般質問



中澤 広行

市長戦略部長に問う

質問 3階級特進を果たした市長戦略部長だが新設の市長戦略部の職務内容はいったい何だ。

市長戦略部長 部局横断的な案件の連携機能の強化や総合調整、情報発信の推進を市長の特命により実施するもので、4月より政策戦略会議を設置し取り組んでいます。

質問 市長投書箱ばらばらの原本を紛失した事実はあるか。

市長戦略部長 回議の途中で紛失したのは事実であります。再発防止に取り組み、市民の信頼に応えていきたいと思っています。

質問 記者会見資料に添付していた農協の要望書は市役所で作成し組合長の決裁も得ず農協職員に押印させてあたかも組合から提出したように装った。こんなことがあっていいのか。

市長戦略部長 農協からは無理に要望書を作成したといった話はなく、両農協が共同で市への提出を相談したと聞いています。

質問 市内の民間施設で新型コロナウイルス感染症の陽性反応発生

時に、市の職員20人余りに民間施設の消毒をさせたとのことだが、全国的にもあり得ないことだが事実であるか。

市長戦略部長 新型コロナウイルス感染に

質問 令和元年9月21日二子山部屋表敬訪問とあるが二子山部屋は行っていない。虚偽の表記だ。

市長戦略部長 地域振興のため、二子山部屋赤城合宿所を開設した関係者の方と、公務として両国国技館に二子山親方の激励、表敬訪問を行ったのは事実であります。



原本を一部紛失した投書箱「ぱらぼら」



須田 勝

安心して暮らせる・しづかわ

高木市政3年の検証

質問 平成29年9月13日、初登庁から3年が経過した。選挙公約での「明日の流川」をひらく高木つとむの6つの挑戦の達成感は。

市長 人口減少危機突破、行財政改革などほとんどの項目について着手したものと感じています。地震、豪雨、猛暑などの自然災害への対応に加え、コロナウイルスへの対応については、引き続き進めていきます。

質問 任期残り1年、コロナ禍による経済低迷をどう対処するか。

市長 国の地方創生臨時交付金を活用し市民生活の支援や市内事業者の支援を行ってきました。新しい生活様式に対応した経済活動を推進し市内経済の回復に努めます。

学校再編統合の見直し

質問 平成25年度から流川市小中学校再編計画等基本方針、現在までの経過と赤城地区の中学校再編検討地区委員会での結果は。

教育部長 これまでに小野上・子持・赤城地区で、小学校3校と中

学校1校の統合を行いました。

赤城地区の中学校については、それぞれの検討委員会での協議の結果、統合を見送るとされました。

質問 平成29年度から10年間の長期的方針の見直しを、今するのか、する気はあるのか。また教育委員会の学校再編の将来像は。

教育長 令和9年以降の計画策定に当たっては、まちづくりの一環とした市全体の学校再編を考えたと思っています。それまでの間は、小規模校の特性を生かした学校運営に努めたいと考えます。



日々執務に励む高木市長



田中 猛夫

行政事務の 適正な執行と危機管理

質問 市が森林法違反とした硯石周辺の市有林伐採について、違反した状態は現在も継続しているか。

産業観光部長 違反行為に対して関係者から事情聴取の上、顛末書及び伐採届の提出を受け、嚴重注意の指導書を交付したことをもって一連の手続が完了していますので、現在では違反状態が継続しているものではありません。

質問 市費で市長宅に新聞を配達させるのは、公私混同ではないのか。

市長戦略部長 出勤後は分刻みで公務を行っている市長に、出勤前の時間を活用し新聞記事の確認をしてもらっています。新聞は、毎日出勤時に市長が持参し、庁内の資料収集にきちんと活用されていて、公私混同ではありません。

質問 防災専門員が退職したが、市はどのように防災体制を強化していくのか。

危機管理監 これまでと同様に防災力の向上に取り組むため、自治会及び自主防災会、自主防災リー



防災訓練の様子

ダー会等への活動を支援して、消防や自衛隊、気象台等の各機関に協力を仰ぎながら、市全体の防災体制の充実を図っていきます。

質問 市長が新型コロナウイルス感染症に対するリスクの高い介護施設で、マスクの贈呈式を行うのは、危機管理上問題ではないか。

市長戦略部長 施設からの依頼を受け、マスクを作成した介護予防ボランティアの方と一緒に、施設関係者に贈呈をしたものです。入所者への感染リスクに配慮し、ベランダや玄関先で行いました。



角田 喜和

コロナ禍のもと、子どもたちに インフル予防接種補助を

質問 コロナ禍による長期の休校による子どもの学習の遅れ、心身のケアに手間と時間が必要となるが、どう対処するのか。

教育部長 スタディアシスタント等、さまざまな立場の教職員を活用し、個に応じたきめ細かな学習支援を行っています。また、スクールカウンセラーや諸機関と連携し、心のケアに取り組んでいます。

質問 新型コロナウイルス感染の拡大が懸念される中で、インフルエンザの時期になってくる。富岡市のように3歳から18歳までの子どもたちに予防接種の補助を。

スポーツ健康部長 インフルエンザ等の任意接種の補助につきましては、国や県の動向を注視しながら、渋川市としての公費助成のあり方について調査・研究していきます。

『廃棄物の監督官庁は群馬県』
質問 渋川市は、裁判で大同特殊鋼のスラグは廃棄物と認めた。廃棄物の監督官庁はどこか。

建設交通部長 産業廃棄物の認定



子どもたちに予防接種を

に関する権限は、群馬県が有している」と認識しています。

質問 佐藤建設工業が直接施工した現場にはスラグ混合砕石が使われている。瑕疵担保責任による修補請求をすべきではないか。

総務部長 指摘のありました工事6件で使用したスラグ混合砕石は、材料の品質規格証明書、(財)東海技術センターの分析結果証明書、(株)環境分析センターの計量証明書が提出され、環境基準値以下であることが確認されたことから、瑕疵には当たらないと考えます。

一般質問



茂木 弘伸

豊秋公民館・ 新産業ゾーンについて

豊秋公民館について

質問 昨年9月の一般質問で市内では一番古い豊秋公民館、耐震補強ではなく、生涯学習、防災等住民ニーズに合った建て替えをとの問いに、市長は建て替えも含めて検討することのこと。検討内容は。

教育部長 耐震補強か建て替えかの判断は、市の財政力が重要な要素となります。ソフト的な研究も含めながら引き続き入念かつ慎重に調査を進めているところです。

質問 建て替えに向けて、総合計画に入れる考えはあるか。

市長 令和6年度末を目標に古巻公民館の建て替えを計画していますので、それに続けて、公民館の整備を進める計画を作っていくと思います。

新産業ゾーンの創設について

質問 新産業ゾーンの候補地は。

建設交通部長 北部学校給食調理場周辺、金島駅周辺、渋川医療センター周辺、渋川伊香保IC周辺、高崎渋川線バイパス周辺及び渋川半田工業団地周辺を選定しました。



新産業ゾーン候補地の一つ 渋川・伊香保インター付近

質問

上武道、上信道、国道17号が交わる渋川伊香保インター周辺が最適地と考えるが、市内への企業からの問い合わせは、どのくらいあるか。

産業観光部長 現在、大小を含めて5、6件です。

質問 有馬企業団地東側へ団地拡張の考えは。

産業観光部長 高崎渋川線バイパスが開通し、南の市道も拡幅することから、交通便利性が向上しますので、有馬企業団地の延伸は、取り組み可能な場所と考えます。



板倉 正和

移住定住促進対策に本腰

移住定住対策について

質問 第2期渋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略のさらなる充実と強化に向けた取り組みは。

総合政策部長 移住者の住宅取得費用の助成や空き家の活用等を強化、関係人口の創出・拡大などの新たな施策にも取り組みます。

質問 コロナ禍でのテレワークの促進で、東京圏の通勤の助成策は。

総合政策部長 移住者、移住希望者の意見を聞き、通勤の助成などを含め移住定住に有効な制度の調査・研究を進めます。

質問 住宅団地を再利用する本市の考えはあるのか。

総合政策部長 団地内の空き地を市が買い取り再利用することは難しいと考えますが、有識者の意見を聞き、研究します。

質問 今後の移住定住に関する施策についての考えは。

市長 子育て教育支援に加え移住者の意見を聞き、財政支援だけではなく、地域に溶け込めるようコミュニティ支援も考えます。

生活道路の整備について

質問 市道阿久津折原線の苦情が寄せられている場所の舗装工事と部分対応と路盤工について。

建設交通部長 苦情の解消には、路盤も含めた舗装補修が必要と考えられ、工法や優先的に工事を行う区間等の精査を進めます。

質問 本市の狭あい道路を解消するための施策は。

建設交通部長 確認申請提出時に道路後退内に塀等の工作物がある場合は、撤去を確認した後に確認済証を交付しています。



生活道路舗装整備



反町 英孝

職員の定員管理と学校給食

第3次渋川市定員管理適正化計画

質問 最終年度となる第3次渋川市定員管理適正化計画における職員削減の達成見込みは。

総務部長 令和3年4月1日の目標値は713人です。令和2年4月1日の実績値は744人です。目標達成は難しいと考えます。

質問 第3次渋川市定員管理適正化計画は今年度終了となります。5年後に向けての第4次渋川市定員管理適正化計画の策定状況は。

総務部長 現在国で公務員の定年延長が審議されています。新たな定年制度を構築した上で、計画を策定していきたいと思っています。

学校給食共同調理場

質問 渋川市南部学校給食共同調理場の調理配送等の業務委託する公募が実施された。参加表明事業者ならびに書類審査の結果は。

教育部長 参加事業者数は7社です。提出書類を審査し、募集要項の参加条件を満たした5事業者を、一次審査の合格者となりました。

質問 民間委託による市の財政負担軽減効果は。今後の北部および東部の民間委託の考えは。

教育部長 年間300万円程度が軽減の見込みです。正規職員が運営体制を取ることが出来る間は、当分直営を続けたいと考えます。

質問 東部学校給食共同調理場で令和3年度2学期から7大アレルギー対応給食が提供される。提供日数、献立等どのような対応か。

教育部長 特定原材料7品目が含まれる場合に、常時対応します。引き続き検討を重ね、多くの献立を提供できるよう努めます。



民間に委託される渋川市南部学校給食共同調理場



山内 崇仁

安心・安全な教育環境

質問 渋川市内の小中学校児童生徒や教職員が新型コロナウイルスに感染した場合の対応は。

教育長 濃厚接触者を特定するたに必要範囲を臨時休業するなどし、保健所や学校医の指示を受けながら適切に対応していきます。

質問 感染者が発生した学校名の公表は原則行わないと言っているが、正確な情報を報道しないと2次、3次感染を招く恐れがあるが。

教育長 学校は不特定多数の方が出入りする施設ではないことや、不当な差別、誹謗中傷等の人権侵害につながる行動等からその方々を守るため、原則公表を控えます。

質問 児童生徒が新型コロナウイルスに感染した後、学校へ復帰した場合のケアはどうするのか。

教育長 さまざまな教育活動を通して、また家庭にも協力を仰ぎながら、感染者への人権侵害につながる行動の未然防止に努めます。

中学校の校則の見直しについて

質問 東京都議会でもツーブロックの髪形についての議論があったが

どう思うか。

教育長 一概にどの髪型が駄目と押しつけるのではなく、中学生らしい自然な髪型について、生徒が主体的に守れるようにします。

質問 新聞で、「子どもも学校のコロナ対策に参加したい。決められたことしかしらないのはおかしい」との意見があった。校則も生徒の意見を聞くべき。

教育長 校則を自分事として捉え、自主的に守れるようにするためにも、生徒や保護者等の意見を反映させていきたいと考えます。



小学校通学時の検温の様子

請願・陳情

採択

○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2021年度政府予算に係る意見書採択の請願について

【請願趣旨・理由】 新型コロナウイルス感染症により、学校現場では学びの保障や心のケア、感染症対策など、日々変化する状況に対応するため、教職員が不断の努力を続けています。

新学習指導要領への対応だけでなく、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちの豊かな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。豊かな学びや学校の働き方改革を実現し、加えて新型コロナウイルス対策で必要性が明らかになった、学校の密集状況の緩和のためには、加配措置ではなく抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間で教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでも、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。豊かな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

こうした観点から、2021年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう、地方自治法第99条の規定に基づき国の関係機関への意見書提出を請願いたします。

- 1 計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

(請願者) 群馬県教職員組合北群馬支部 支部長 梅山忠浩

○議員の寄附の禁止について

議員は、どのような名義であっても、選挙区内の人に対して寄附をすることが禁止されています(一定の例外を除く)。なお、議員以外の人(家族や秘書など)が議員名義の寄附をすることも、罰則をもって禁止されています。

【議員】現に議員である人だけでなく、立候補している人や立候補を予定している人をいいます。

【選挙区内の人】選挙が行われる区域内の人のことをいいます。また、個人に対するものだけでなく、会社や団体などもあてはまります。

【寄附】金銭に限らず、品物その他財産上の利益を提供することまたはそれを約束することをいいます。会費制でない会合で、議員が飲食代相当額であっても支払いを行うことは、禁止される寄附となります。(詳しくは市議会ホームページをご覧ください。)

議会往来

10月

▽7日 埼玉県戸田市議会が視察来庁(学校給食完全無料化について)

▽26日 富山県砺波市議会が視察来庁(空き家対策について)



令和2年12月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
11/29	30	12/ 1	2	3	4	5
	本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	一般質問	一般質問	一般質問	
6	7	8	9	10	11	12
	常任委員会 (総務市民 経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	休会	本会議 (表決・閉会)	

○本会議は午前10時から開会します。

○日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

令和2年9月定例会の審議結果

条例の改正・・・・・・・・・・原案可決

- 渋川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例
- 渋川市渋川スカイランドパーク遊園地条例の一部を改正する条例

条例の改正・・・・・・・・・・否決

- 渋川市老人福祉センター条例の一部を改正する条例

人 事・・・・・・・・・・同意

- 人権擁護委員候補者の推薦について（2件）

意見書・・・・・・・・・・原案可決

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- 教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

請願・陳情・・・・・・・・・・採 択

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2021年度政府予算に係る意見書採択の請願について

令和2年度補正予算・・・・・・・・原案可決

- 渋川市一般会計補正予算（第9号）
- 渋川市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 渋川市農産物直売事業特別会計補正予算（第1号）
- 渋川市下水道事業等会計補正予算（第1号）

令和2年度補正予算・・・・・・・・修正可決

- 渋川市一般会計補正予算（第8号）

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて（2件）

報 告

- 令和元年度渋川市一般会計継続費精算報告書の報告について

令和元年度決算・・・・・・・・・・認 定

- 渋川市一般会計歳入歳出決算について
- 渋川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市介護保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農産物直売事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市小野上温泉事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市交流促進センター事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市下水道事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市個別排水処理事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市水道事業会計決算について

第4回臨時会の審議結果 （8月19日開催）

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて（7件）

その他・・・・・・・・・・原案可決

- 控訴の提起について

編集後記

コロナ禍で例年とは違った環境の中、運動会が開催できたことを嬉しく思います。子どもたちのあふれんばかりの笑顔を見てほっとしています。学びの足跡が残せる運動会になったようです。今できる事を最大限、前向きにやるのが大事です。人類の知恵と歩み、我々は必ずコロナを乗り越えられる力を持っていると思います。まず、一人一人が予防して下さい。市民の皆さまと情報の共有を図り、より良いまちづくりに取り組みます。（編集委員 田村なつ江）

議会報編集委員会

委員長 加藤 幸子
副委員長 池田 祐輔
委員 反町 英孝
田村なつ江
山崎 正男
山崎 雄平
細谷 浩